

船橋市教育委員会会議1月定例会会議録

1. 日 時 平成20年1月24日(木)
開 会 午後4時00分
閉 会 午後5時00分
2. 場 所 教育委員室
3. 出席委員
委 員 長 中 原 美 惠
委員長職務代理者 篠 田 好 造
委 員 村 瀬 光 一
委 員 山 本 雅 章
教 育 長 石 毛 成 昌
4. 出席職員
教育次長 村 瀬 光 生
管理部長 松 本 清
学校教育部長 松 本 文 化
生涯学習部長 中 台 雅 幸
管理部参事兼総務課長 宇 都 和 人
学校教育部参事兼学務課長 阿 部 裕
学校教育部参事兼指導課長 石 井 和 明
生涯学習部参事兼文化課長 山 田 清
施設課長 木 村 和 弘
保健体育課長 清 水 龍 夫
社会教育課長 高 橋 忠 彦
青少年課長 大 野 栄 一
生涯スポーツ課長 石 井 誠
財務課主幹兼課長補佐 武 藤 三 恵 子
5. 議 題
 - 第1 前回会議録の承認
 - 第2 報告事項
 - (1) 高根中学校にかかわる個人情報流出事故について
 - (2) 平成20年船橋市成人式の実施報告について
 - (3) 第22回ふなばし生涯学習フェアについて
 - (4) ふなばし音楽フェスティバル2008について
 - (5) 第20回船橋市文学賞の結果報告について
 - (6) 第52回成人の日記念船橋市民駅伝競走大会の実施報告について
 - (7) 第26回船橋市小学生・女子駅伝競走大会について

6. 議事の内容

【委員長】

新年明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

ただいまから教育委員会会議1月定例会を開会いたします。

初めに、会議録の承認についてお諮りいたします。

12月5日に開催しました教育委員会会議臨時会及び12月20日に開催いたしました教育委員会会議12月定例会の会議録をそれぞれコピーしてお手元にお配りしてございますが、よろしければ承認したいと思います。ご異議ございませんでしょうか。

【各委員】

異議なし。

【委員長】

異議なしと認めますので、当該会議録について承認いたします。

それでは議事に入ります。

はじめに、報告事項(1)について、学務課、報告願います。

【学務課長】

それでは、報告事項(1)「高根中学校にかかわる個人情報流出事故について」、ご報告させていただきます。

平成20年1月6日の日曜日、高根中学校の生方巳喜夫校長が江戸川区の中学校で行われた、親睦バレーボール招待試合に参加した自校生徒の応援のため、自分の車を試合会場の敷地内に停めておいたところ、車の助手席の三角窓が割られ、助手席足元に置いていたかばんが盗まれました。そのため、そのかばんの中に入っていた個人情報が流出したという事故でございます。

個人情報関係で盗まれたものは、平成19年度全学年の生徒の住所録、全校生徒377名分、平成17年度及び平成18年度人事異動関係書類の写し98名分、これは延べでございます。平成19年度職員身分一覧の写し26名分、平成19年度第2回管内校長会議配付資料、この中に管内異動対象者名簿というものが入っておりまして、それが312名分、平成19年度人事異動個人調査票5名分、平成19年度中・特別支援学校長休日等緊急連絡網29名分、平成19年度職員連絡網31名分でございます。

そのほか盗まれたものとして、校舎と体育館のアラームカード、学校の鍵、これには校舎のマスターキー、体育館入り口、教官室の入り口のキーも含まれます。そのほか私物等がございました。

事故発生後の処置でございますが、校長は直ちに該当校の教員に頼んで警察を呼び、

現場検証、鑑識による指紋採取、被害届の作成を行いました。その後、船橋市教育委員会のほうに第一報を入れ、PTA会長、副会長、学校評議員8名に電話連絡をし、事故の概要と謝罪を行いました。

翌日1月7日、朝の打ち合わせにて、教職員全員に事故の件について報告した後、緊急の全校集会を開催し、生徒に事故の概要を説明し、謝罪を行いました。また、その日のうちに保護者向けに事実を伝えるとともに、情報流出に伴う被害を防ぐために、注意を喚起するプリントを配付いたしました。

翌1月8日の火曜日には、船橋市教育委員会、校長同席のもと、教育委員室において記者発表を行い、NHKのテレビ、また翌朝の新聞等で報道されました。

船橋市教育委員会では、校長による個人情報流出事故という事態を重くとらえ、1月9日の水曜日に臨時校長会議を開き、個人情報保護を含む適正な学校の管理運営について厳しく注意を喚起いたしました。

また、1月11日には臨時の文教委員会において状況報告及び謝罪を行いました。

1月17日の木曜日には、高根中学校において保護者説明会を開催し、校長から保護者に対して事故の経過と謝罪、また今後の学校の対応についてご説明いたしました。説明会に参加された39名の保護者からは、校長の謝罪説明について特に質問はなく、今後の対応策等について建設的なご意見をいただいたとのことでございます。

現在までのところ、学校にも船橋市教育委員会にも情報流出に伴う被害を受けたとの連絡は来ておりません。

今回の事故に伴う行政処分でございますが、船橋市教育委員会では事故報告書を千葉県教育委員会に提出し、校長の処分について厳正な処分を願っているところでございます。今後の千葉県教育委員会の判断を厳粛に受けとめてまいりたいと考えております。

今後の再発防止策でございますが、本年度起こった情報流出事故を見ますと、個人情報保護に対する認識の甘さや、それに起因する個人情報取り扱いの際の不注意、また軽率な行動、油断が主な原因となっております。船橋市教育委員会では、前回の流出事故の反省をもとに、昨年10月、「船橋市立学校における個人情報取扱いの手引」を作成し、再発防止への取り組みを始めたやさきの事故であり、誠に申しわけなく、また残念でなりません。今回の事故で個人情報流出事故防止は、システム等の整備はもちろんでございますが、最終的には、事故防止は教職員一人ひとりの自覚によるしかないことが改めて浮き彫りになりました。個人情報保護や流出防止策についての知識はあっても教職員一人一人が実際に行動できなければ、またこのような事故が起きてしまいます。今後は「個人情報取扱いの手引」の徹底を各学校にお願いするだけでなく、実際に行動できる教職員の育成や、個人情報保護について意識の高い職場の雰囲気づくりについても強く指導してまいりたいと考えております。また、昨年度から実施しております担当職員の学校訪問についても、計画的に実施し、教育現場と教育委員会の個人情報保護についての意識のギャップを埋めてまいりたいと考えております。

報告は以上でございます。

【委員長】

委員の皆さんからご意見、ご質問がございましたらお願いいたします。

【委員】

現状として、子供たちや保護者の方に被害が及んでいないことは大きな救いだと思いますが、度重なるこうした事件が防ぎ切れないのは残念なことですし、何とか対応を考えていきたいところです。

【委員】

去年もこうした事件がありましたし、管理職としての責任は、かなり大きいものがあるかと思います。もちろん徹底的に指導されているとは思いますが、学務課長がおっしゃったように、最終的にはどうしても教職員の方々が管理しないといけない部分がありますね。特に、車の中にかばんを置いて離れるというのは、「盗んでください」と言わんばかりの行為ですよ。その辺のところはまだまだ考えが足りないのではないかと思います。私は、前にも申し上げましたとおり、情報を持っていくということは、ある意味ではやむを得ないことだと理解をしていましたが、管理職の方がこうしたことに巻き込まれるのは、少し許しがたいなという思いでございます。

【委員】

情報管理の規則とか手順がある中で、一生懸命きちんとやっている方のほうが多いと思いますが、学校関係の情報については、もっと慎重に扱っていただかないと、やはり学校に対する地域の信用ですとか、先生方に対する信用というものの欠落につながりかねないと思います。いま一度個人の自覚を強めていただきたいと思います。

【委員】

記者会見も大変であったと思いますが、何か違和感を感じますね。というのは、世の中の趨勢がそうなっているのか、個人情報保護法というものに踊らされているような気がします。やはり、まず盗んだ者を非難すべきであって、盗まれた被害者が、がっかりして謝罪しているという姿に違和感を感じます。

熱心な先生方は、学校で仕事を終えることができなければ、その仕事を自宅に持ち帰ることがあるかと思いますが、「学校で仕事を全て終えるように」というような指示などがあるのでしょうか。今は、USBとかメモリースティックを利用して、簡単に資料等を家に持ち帰って仕事ができるので、かえって熱心な先生は致し方ないという気がしますが、どうでしょうか。

【学務課長】

個人情報を持ち出さないということをお大原則にしております。しかし、やむを得ず校外に持ち出す場合もあるだろうということで、「個人情報保護の手引」というものを10月に作成し、持ち出す際の手続を定めました。何は持ち出してよくて、何はいけないのか決めたい方がいいというような議論もございますが、個々の状況に応じて、例えば担任の先生からこれを持ち帰っていいですかと言われたときには、校長の責任において、こういうふうにして持ち出さないという指示し、許可することになっております。

今回は、校長が自分に文書の持ち出しを許可したことになるわけですが、大切な文書を車の中に置いたままにしておいたという軽率な行動が事故の原因と考えられます。今まで起こった事故の原因を見ても、友達と食事して夜遅い時間の帰宅途中で盗まれたとか、端末に情報が入っているのを忘れて、それをビデオカメラ店に売ったなど、どちらかという不注意、油断が原因になっているものが多いと分析しておりますので、この手引をやはり徹底させていくことが重要であると考えております。

【委員】

さきほど委員がおっしゃった「こちらは盗まれた被害者なんだ」と、それはよくわかりますが、私の会社の支店が入っている百貨店は、非常に厳重な情報管理をしています。うちの会社からお客様にアンケートを出すと、支店にアンケート回答が集まるわけですが、百貨店はうちの支店に金庫を設置させ、そこにアンケートを保管するよう求めていますし、うちの支店は、お客様の住所と名前と電話番号を全部伏せて、アンケートの「ご意見」のところだけをうちの本社に送ってきます。うちの会社のお客様にもかわらず、うちの支店から会社に個人情報を送ってはならないということです。また、あるお客様から300件ほどの発送先住所リストを持ってこられましたが、リスト利用後は、返還するように求められています。名簿についても、二重に鍵のかかる金庫に入れて帰るようにしています。そこまでしても何か起こる可能性がないとは言えないわけですね。法律で定められている以上は、それ相応の管理をしなければならないわけですが、個人情報保護法について過敏になりすぎている面もあるかと思っておりますので、この法律の内容を解釈しやすいように変更できればとも思います。

【委員】

たしかに個人情報保護法が先走りしているという面もございますね。

【委員】

そうですね。だから非常に仕事がやりにくくなりましたし、校長先生にとっては本当に不幸な事件だったわけですが、今ある法律に従って、また繰り返さないようにしていただければと思います。

【委員】

本当に善意の意図であっても目的外使用の情報提供はできないので、教育の仕事をしていく上で、いろんな場面で壁になることがあります。かつては善意の意図や教育的配慮があればよい時代がありましたが、現在はそこからの転換期で、委員の皆さんの中に出てくる矛盾した気持ちも、この転換期によるものだと思います。しかし、情報管理の責任からは逃れられないと思いますので、教育委員会として真摯に対応していかなければなりません。

年初からこの件に関しては、皆さん、かなり迅速に対応していただき、その適切性についてもご報告いただきました。教育委員会として、非常に大事な姿勢だと思っています。

【委員長】

他にご意見やご質問などございますか。

【各委員】

なし。

【委員長】

続きまして、報告事項の（２）及び報告事項（３）について、続けて社会教育課、ご報告いただきます。

【社会教育課長】

社会教育課からは２点ご報告させていただきます。

初めに、報告事項（２）「平成２０年船橋市成人式の実施報告について」、ご報告させていただきます。委員の皆様には、ご出席いただきましてありがとうございます。

お手元の資料１ページをご覧ください。

１月１４日の月曜日、成人の日に市民文化ホールにて、午前と午後２回に分けて式典等開催いたしました。参加者は、午前の部が１，８８０名、午後の部が１，７８４名で合計３，６６４名でした。参加率は６６．７％で昨年と比べ０．５％の増加となっております。

新成人が発表する「^{はたち}二十歳のアピール」では、音楽、ダンス、意見発表等盛りだくさんで、会場と一体となって盛り上がることができました。

また、中央公民館６階で行いました「よりみち広場」のお茶席コーナーでは、今年は千葉県立薬園台高等学校茶道部にご協力いただきました。

また、当日は、成人式のＯＢ・ＯＧの会であります「成人式友の会」のメンバーが、２０名来ておりました。友の会には船橋ケーブルテレビのインタビュアーや、また舞台

の補助、会場整理など各所で活躍していただいております。

来週29日には「二十歳のアピール」に出演した成人及び友の会のメンバーを集めまして、反省会等を行います。そこで得られた意見を来年の成人式に反映させていきたいと考えております。

成人式につきましては以上でございます。

次に、報告事項(3)「第22回ふなばし生涯学習フェアについて」、ご報告いたします。資料3ページと4ページをご覧ください。

生涯学習フェアは、市民一人一人が楽しく学べる機会を提供すること、市民と行政が一体となって生涯学習を進めることを実現するため、市民大学校学びのコーディネーター学科の受講生及びOB組織であります船橋市生涯学習コーディネーター連絡協議会が中心となって企画運営するものです。今年度は、2月2日から2月20日までの間、土・日曜日を中心に全8回開催する予定です。

内容の一部をご紹介します。資料3ページの下段をご覧ください。2月3日の日曜日に薬園台高等学校文化ホールにて行われる吹奏楽コンサートでは、昨年10月に東日本学校吹奏楽大会で金賞を受賞いたしました習志野台第一小学校吹奏楽部、それと千葉県立薬園台高等学校吹奏楽部の演奏会を開催することとしております。この薬園台高校と習志野台第一小学校は比較的近くにごございますので、地域のコンサートという意味も含め、薬園台高校に会場をご提供いただくと同時に、同校吹奏楽部に出演をお願いしたものです。

次に、4ページをご覧ください。

2月2日の土曜日に、青少年キャンプ場で行われる予定の「森の遊々広場」についてでございますが、これは自然との触れ合いの中で、親子のコミュニケーションを図ることを目的としています。

学生やOBの方々が数多くの企画をしておりますので、委員の皆様もお時間がございましたらご参加いただければと思います。

なお、現在までの応募状況ですが、全事業とも、ほぼ定員をオーバーしている状況でございます。

以上でございます。

【委員長】

ただいま、ご報告のありました2件について、ご意見やご質問などございますか。

【委員】

個人的には急遽、成人式に出られなくなってしまっ大変残念でしたが、過日行われました地域の団体の方々の新年会の席で、市長が、いかに成人式がすばらしかったかということ、ご挨拶の中で触れておられました。本当に青年たちがこの日を大切な日と

して迎えているということは、船橋市としては大きな誇りにしていけるところだという思いをともにいたしましたので、今後ともよろしくお願いします。

【委員】

初めて成人式に出ささせていただきましたが、子どもたちが、こんな素晴らしいことをやっているのかと、見た目と行動のギャップに驚きましたし、船橋市の子どもたちは、本当にいい子どもたちが多いということを実感しました。

ところで、この「ふなばし生涯学習フェア」のパンフレットはどちらに置いているのでしょうか。回覧板か何かで配布しているのでしょうか。

【社会教育課長】

各公民館や開催される会場の近隣の小学校等に置いております。

【委員】

市長もおっしゃっておられました。骨折したリーダーが責任を持って、あのよう。に式を引っ張っていく様子に感心しました。私などこの年代になると、どうしても若い人たちの見かけで判断しがちですが、格好が奇抜だなと感じていた子が、式で歌を歌った子であろうと思いますし、若者と話してみると本当にいい子が多いんだと改めて認識させられました。決して見かけにとらわれず、若者に接していきたいと思いました。

【委員】

私は、もう長い間、毎年見させていただいていますが、幕間の切れ目がなく、スムーズに式を展開させられるようになったりと、毎年レベルが少しずつ上がっているのを感じております。やはり、二十歳を過ぎてもOBとして残り、お手伝いしてくれたりしているので、次の代にうまく継承できているように感じました。市長が四団体の賀詞交換会で、特に「成人式に至るまでのスタッフの地道な努力があったから、こうした成人式ができるんだ」というようなお褒めのお言葉をいただきまして、私も教育委員として非常に喜ばしく感じましたし、携わってきた皆さんにも感謝申し上げたいと思います。本当に素晴らしい成人式だったと思います。

以上です。

【委員長】

では、続きまして、報告事項（４）及び報告事項（５）について、文化課、ご報告願います。

【文化課長】

報告事項（４）及び報告事項（５）につきまして、ご報告いたします。

まず、報告事項（４）「ふなばし音楽フェスティバル２００８について」、ご説明いたします。

船橋では、２月を船橋の音楽月間というふうに位置づけしております。今年は、市内各地でクラシックや邦楽、民俗音楽など、さまざまなジャンルのコンサートの開催を予定しております。特にふなばし音楽フェスティバルの中心事業としまして、２月１０日に船橋アリーナで千人の音楽祭を開催いたします。

この千人の音楽祭は、平成６年に現在の船橋アリーナのオープンを記念して始まった事業で、今年で第１５回になります。市内の小・中学校、高校及び市民のオーケストラや吹奏楽団、邦楽団体など約２，０００人を超えるアマチュア音楽家が出演し、毎年３，０００人を超える観客にご来場いただきまして、総勢５，０００人に迫る規模の事業となっております。

船橋市が誕生した昭和１２年につくられた船橋市歌の譜面がたまたま発見されましたので、今回は市制７０周年を記念いたしまして、この千人の音楽祭の中で、船橋市歌を法田中学校の吹奏楽部の演奏により披露する予定でございます。

そのほかに２月の土・日曜日を中心に、「地域のふれあいコンサート」という形で公民館など１１カ所で、クラシック音楽をはじめ、さまざまなジャンルのコンサートを予定しております。

また、２月２４日には、毎年恒例のジャズを中心にした「バンドスタンド船橋」が市民文化ホールで開催される予定でございます。

以上が、「ふなばし音楽フェスティバル２００８」のご案内でございます。

お手元に千人の音楽祭のご案内状及び日程関係をお配りいたしますので、お時間がありましたら是非おいください。

続きまして、報告事項（５）「第２０回船橋市文学賞の結果報告について」、ご説明をいたします。

部門ごとの応募者は、お手元の資料にもございますが、合計１３６編の応募がございました。

受賞者は、文学賞大賞としまして、小説、児童文学、短歌の３部門から選出されました。今回は、詩と俳句部門については該当者がございませんでした。また、佳作は１４編選出されました。全体で小・中学生、高校生の応募は１４編ございました。

授賞式は、３月２日に各部門の選者の方々をお招きしまして、中央公民館で行う予定でございます。

文化課からは以上でございます。

【委員長】

どちらの事業もたくさんの市民の方々にご参加いただき、ご準備が大変だと思えますが、皆さんの力を発揮していただけるような貴重な機会として、千人の音楽祭のほうはこれから詰めていただきたいと思えます。

文学賞に関して、審査をされたりして、応募される作品の傾向や変化など、何か感じられたことはありますか。

【文化課長】

全体の応募数につきましては、前年度に比べると若干少なくなっています。具体的には、今回の文学賞は5部門のうち3部門、内容的には選者の先生からも非常に力作が多くて、印象に残った作品が数多くあったと伺いました。

また、去年までは小・中・高校生の応募数が1けたでございましたが、今回は14人の方から応募があり、若い方の関心が高まったように思っております。

【委員】

数多くの若い方に注目していただけるような事業になればよいと思えますので、学校教育関係の方など多方面に働きかけながら、この事業も育てていただきたいと思えます。

【委員】

千人の音楽祭の時には、以前はカナダから中学生か高校生ぐらいの方が来たりして、うちでもホームステイしていたことがありますが、今は招いたりしていないのでしょうか。

【文化課長】

2年前には、カナダや姉妹都市のヘイワード市、オーデンセ市、西安市にお声掛けいたしました。毎年お招きするというわけにはいきませんが、国際交流事業の一環として、記念事業に合わせて招聘する方法はあるかと思えます。

【委員】

今年は市制70周年記念ということで、いろいろと工夫されていらっしゃるの、楽しい会になるのではないかと思います。

【委員長】

ほかに、ご意見やご質問などございませんでしょうか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、続きまして、今度はスポーツですね。報告事項（6）及び報告事項（7）について、続けて生涯スポーツ課、ご報告をお願いします。

【生涯スポーツ課長】

それでは、報告事項（6）「第52回成人の日記念船橋市民駅伝競走大会の実施報告について」、ご報告を申し上げます。

1月13日、前日までは雨でしたが、当日は天気が回復いたしました。大変寒い日となりましたが、参加チーム71チームすべてが完走いたしました。

優勝チームは、一般が市船のOBのチームであるIF選抜で、第一空挺団の4連覇を阻止して見事に優勝いたしました。高等学校は市立船橋高等学校が7連覇の偉業を達成、中学校は旭中学校が優勝ということで、個々の結果につきましては資料12ページから14ページに記してございます。また、「船橋市議会だより」の1ページ目、「船橋よみうり」、また船橋市ホームページの「ふおっとニュース」に紹介がされておりますので、参考までにお配りいたしました。

次に、報告事項（7）「第26回船橋市小学生・女子駅伝競走大会について」、ご説明いたします。

2月9日の土曜日、船橋市運動公園周回コースで、小学生・女子駅伝競走大会が開催されます。毎年150チーム、1,000人強の方々が参加する大きな大会でございます。昨年度は146チーム、1,069名の参加でございました。小学校男子の部、女子の部、中学校の部、高校の部、一般の部と5区分で競走が行われます。

当日は、8時40分に開会式を行いますので、委員の皆様方にも是非お越しをいただき、選手にお声をかけていただければと思っております。今年は約150チーム程度の参加が予想されております。

以上でございます。

【委員】

市民の方々にお手伝いいただきながら無事に終わられて、特に成人の日記念駅伝大会を終えられて何よりでした。また、年明けから非常に冷えてきたので、次の小学生・女子駅伝もお天気が気になる場所ですね。

課長にお伺いいたしますが、IF選抜というチームはどのようにでき上がってきたんですか。

【生涯スポーツ課長】

市立船橋高校のOBだそうです。

【委員】

例年参加されていた方が、そういうチームをお作りになったのでしょうか。

【生涯スポーツ課長】

今年からつくられた一般チームで、去年は出ていなかったと記憶しております。今までは、陸上自衛隊が一般の部では断トツだったわけですが、今回はそれを抜いて、I F 選抜が一般の部で優勝したということになります。

【委員】

市船OBで潜在力の高い方が、こうして参加してくださると事業自体がとてもレベルアップするので喜ばしいことですね。

【生涯スポーツ課長】

こういうレースが来年以降も続いてほしいとつくづく思いますが、道路を完全に遮断して開催することができず、車の走行がある中でのレースなので、警察から毎年のように注意を受けながら運営しております。来年もどうにかやる方向で考えておりますが、コースについては、いろいろと他方面と協議をしていかなければならないという事実がございます。委員の先生方にも是非ご承知おきをいただければと思います。

【委員】

「駅伝を安全に楽しむために」という資料にあります「セルフチェック10ポイント」ですが、これは参加者が事前にセルフチェックを行ない、提出しているのでしょうか。

【生涯スポーツ課長】

これは、おとし、駅伝競走で1人のランナーがお亡くなりになったので、昨年からは監督、選手の全員がセルフチェックをしていただきたいということで、去年からそのペーパーを開催要項に入れるようになりました。しかし、あくまでもセルフチェックが目的であり、ご提出いただいております。

【委員】

参加者が、セルフチェックの用紙に異常がない旨書いているので、何かあってもこちらの責任ではありませんよという意味ではないわけですね。

【生涯スポーツ課長】

そういう意味ではありません。我々ももちろん注意いたしますが、やっぱり自己決定、自己責任という部分でもありますので、セルフチェックだけは十分行なってくださいということです。どうしても無理をして参加してしまうことがあろうかと思いますので無理をしないでくださいという意味です。

【委員長】

ほかに、ご意見やご質問などございますでしょうか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、本日予定していた議事日程は終了いたしました。他に何かございますでしょうか。

【青少年課長】

青少年課から1件報告事項がございます。

今、お手元にお配りしたオレンジ色のチラシをご覧ください。

1月26日の土曜日、午後1時から船橋市役所の11階大会議室で、「船橋市自治会連合協議会」と「船橋市青少年の環境を良くする市民の会」の共催で、青少年健全育成講演会を開催いたします。「サイバー犯罪の脅威 市民生活における被害防止」と題しまして、千葉県警察本部生活安全部生活経済課サイバー犯罪対策室の情報セキュリティーアドバイザーでございます星野和彦氏を講師としてお招きいたしまして、「サイバー犯罪の現状と対策」、「青少年をサイバー犯罪から守るために」、そして「被害防止のポイント」などの内容でご講演をいただきますので、ご案内いたします。

お時間ございましたら委員の皆様にも、ご出席いただければと思っております。

以上でございます。

【委員長】

何か、ご意見やご質問はございますか。

【委員】

学校教育の今日的な課題の一つに、このサイバー犯罪から子供たちをどうやって守っていこうかということがありますので、是非、教職員の方にもお聞きいただけると良いですね。

【委員長】

他に何か、ご意見やご質問はございますか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、本日の定例会の前に、市立船橋高校の視察をさせていただきましたので、少しお話しさせていただきたいと思います。

市立船橋高校では、「留学教育コース」という、コミュニケーション能力をつけていくことを狙いとする特設コースを設けており、その授業を中心に視察させていただきました。少人数で十六、七名の生徒に対してALTと英語教師が2人対応しているクラスもありましたし、英語教師1人で17名とやりとりをしているクラスもありました。とても丁寧にゆったりとした感じで、英語を通したコミュニケーションの学習をしているという印象があり、実際に留学をする際に必要になってくる相手国の文化や生活を題材にしながらか授業が進められていました。そうした身近な話題について学んでいながら英語に親しみ、英語でコミュニケーションすることに慣れていくというもので、船橋市として、是非、力を入れて応援していければよいと思いました。

また、市立船橋高校の施設についても見学いたしました。とても限られた施設で、よくあれだけスポーツで輝かしい成績を収めているなどというのが正直な印象でした。もう少しバックアップできればと思いましたが、財政上難しいところでもあるので、大切なおところから順番に予算をつけていくことになると思います。しかし、市立船橋高校に行ってみて、大人たちがしっかりと環境を整えていくことで、青年たちの夢が実現性のあるものとなり得るだろうと思ったところがあります。私たちが少しずつでも意識して、船橋を担っていく子供たちが、実現性のある夢を持てるような環境を提供できればと思って帰ってまいりましたので、皆さんも、市立船橋高校を支えていけるようお力を合わせていただければと思いました。身近にありながら、なかなか実際の姿に触れることがありませんでしたので、本日は非常に有意義な時間を過ごせましたし、英語教育の先生方には、さらにエンパワーしていただきたいので、激励の気持ちをお伝えして帰ってまいりました。他の教育委員の方々にも、そういうお立場からいろいろと意見・感想を述べていただき帰ってきたところです。

【委員】

我々の代の英語の授業とは全然違って、生の発音を聞いて話すという環境は本当にうらやましいことで、また日本の先生方の英語の発音も昔と比べてとても向上していますし、少人数での授業を行っていたり、生徒たちはとても恵まれた環境で授業を受けら

れているように思いました。

また、市船の生徒が本当によく挨拶する姿勢には非常に感心しましたね。やはり、先生方の熱心な指導もあると思いますが、みんなが進んで自分から挨拶をして、こちらもすがすがしい気分になりました。

施設面については、トレーニングルームの屋根に隙間があったりしたので、もう少し何とかしてあげたいと思いました。

以上です。

【委員】

高校は自由選択ですから、これからは是非、子供たちが市船に入りたくするような環境づくりをしていかないと、少子化によって定員割れですとか、いろんな部分で学校運営に問題が生じてくるかと思います。子供たちの魅力は、先生もさることながら、やはり施設や見栄え、制服など、様々な部分で学校を評価するでしょうから、より一層魅力ある学校になるよう頑張ってくださいと思います。

先日、特別支援学校に拝見しに行きました。本当に先生方が一生懸命親身になっておられる姿にとっても感動しました。施設としては、教室や廊下は非常に寒くて、新しく建てた別棟は冷暖房がきちんと完備されており、場所によっては環境のいいところとよくないところがあるわけですが、ぜひ子供たちのためによい環境を提供できるようご努力願いたいと思います。

以上です。

【委員】

私は個人的に教育委員になる前から市船の生徒は大好きで、どのような教育がなされているのか興味を持っておりました。市船の生徒たちは、スポーツの成績も含めて自分たちの学校に特色があって、それがまた非常に全国的に有名ですので、それにかかわっていない子供たちも誇りに感じて、学校が好きな子が多いのではないかと思います。私には高校受験に臨む子供はいませんが、もしあれば市船が一つの選択肢になるのではないかなと思ったくらいです。

【委員長】

ほかに、ご意見やご質問などございますでしょうか。

【各委員】

なし。

【委員長】

それでは、これで教育委員会会議 1 月定例会を閉会いたします。

お疲れさまでした。